

## ■人狼 ザ・ライブプレイングシアター a オーディション情報■

人狼 ザ・ライブプレイングシアターを日本国外での上演に向けてアレンジしていくaシリーズ、一回目となる2019年1月公演の出演キャストを募集いたします。  
今回は、2018年夏に世界最大の芸術祭“エディンバラ・フェスティバル”に参加した演目を再演いたします。本公演での会話はすべて英語。アドリブ劇のため、決まったセリフを覚えるだけでは成り立ちません。アドリブや英会話に自信のある方、何よりも、やる気のある方の挑戦をお待ちしています！

### 概要

タイトル：『人狼 TLPT a English ver.』  
スタッフ：総合プロデュース：桜庭未那 / 演出：佐々木智広  
劇場：浅草花劇場(浅草花やしき内)  
公演HP：<http://7th-castle.com/jinrou/perform.php?037>  
公演期間：2020年1月9、11、12、13、15日(計5公演)  
稽古：12月19日～1月5日 内、7日程度を予定  
詳しくは申し込みフォームの稽古参加可能日の欄をご覧ください  
稽古内容：公演用英語レッスン、芝居稽古、人狼ゲーム稽古

### + + 審査スケジュール + +

《第一次選考》書類選考

応募〆切：12/2(月)21:00→**12/5(木) 21:00**

結果発表：12/4(水)中にメールにてお知らせいたします。→**12/6(金) 夕方までにメールにてお知らせします。**

※応募期間延長しました。12/2までに応募いただいた方は、予定通り12/4中に1次審査の結果をお送りします。

《第二次選考》面接

日程：12/7(土)、12/9(月) 都内近郊にて

※英会話や人狼を行います。

### + + オーディション参加資格 + +

- ・英会話が可能の方(舞台上で英語でお芝居可能な方)
- ・18歳～40歳ぐらいまでの健康な男女。
- ・すでにステージ等で表現活動をしている方。(「役者」に限らず他ジャンルでもOK!)
- ・「人狼」ゲームの経験は問いません。
- ・下記「出演条件」の全項目を満たせる方

### + + 出演条件 + +

- ・12/28(集中稽古)、及び本番全てのスケジュールを全て空ける事ができる方

※他の稽古日も、極力ご参加ください。

申し込み時に入力する稽古参加可能スケジュールは審査の対象となります。

=====

### ++ 応募方法 ++

以下のフォームからお申し込みください。

応募〆切：12/2(月)21:00→**12/5(木) 21:00**

<https://ws.formzu.net/fgen/S54659202/>

主催：株式会社オラクルナイツ

<資料> 累計動員数 70,000 人突破！ 俳優と一緒に推理をするアドリブ劇

## 人狼 ザ・ライブプレイングシアターとは

出演者がルールに用いるのは人気パーティーゲーム「人狼」。脚本はオープニング以外まったくなく、開演直前に 6 種類 13 枚のカードで決まる役割に従い人間 vs 人狼の戦いを即興で繰り広げます。

### <概要>

公演はオープニング・議論時間・エンディングの 3 部で構成される

#### ■オープニングは俳優による演劇

“人狼” それは満月の夜に 人間を喰べた狼が月光の魔力でその人物になりすまし

家族や友人を夜ごとひとりずつ餌食にしていく 忌むべき存在

小さな村に、3 匹の人狼が村人の振りをして紛れ込んでいる。人々は村の存続をかけて、人狼を殺す決意をするが、疑いの対象は昔なじみの顔ばかり。人々の葛藤を描いていく。（※今回は和風アレンジ）

#### ■ゲーム時間からは台本のない議論

実は俳優たちは、開演の 15 分前に配られたカードによって、それぞれの【役割】をもっている。

ステージ毎に“人狼役”などゲーム上の役割を充てられ、それは本人以外には知らされない。

実際に議論をしながら推理し、信じ、裏切り、見破って戦っていく。

ステージごとにまったく違うストーリーが描かれるのが最大の魅力である。

#### ■エンディングは、紡がれたストーリーに沿って、俳優のアドリブで展開される。

生き残ったのは誰か 村人は人狼に勝つことができたのだろうか。

参考 URL : <http://7th-castle.com/jinrou/prologue.php>

### ≪クリエイター紹介≫

#### 企画・総合プロデュース 桜庭未那 / Manna Sakuraba

株式会社オラクルナイツ代表取締役。2 年の構想期間を経て 2012 年 10 月に上演した自主企画の舞台『人狼 ザ・ライブプレイングシアター』は 8 年目に突入し、上演数は 60 公演、通算 600 ステージにのぼる。総合プロデューサーとして、アニメ・漫画・テーマパークとのコラボレーションや、映画祭への招待を受けるほどの人気コンテンツへと育てた。演劇と「人狼」ゲームをマッシュアップさせたように、観客参加型エンターテインメントの新しいアイデアに優れ、常に観客の目線とイマーシヴな世界の構築を心がける新時代のクリエイター。

#### 演出 佐々木智広 / Tomohiro Sasaki

劇作家、演出家、ゲームシナリオライター、映像作家。京都府宇治市出身。立命館大学国際関係学部卒業後、ゲーム制作会社に入り大作 RPG のシナリオを書く。同時期に演劇ユニット Afro13 を設立し、日本国内だけでなく、イギリス、台湾にて海外公演を多数行う。fringe にて『Death of Samurai』を上演し、★★★★★の評価を得た。